

# 図書館だより



No.202

2016(平成28)年 9月 6日 発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

Te1 024-535-3218

Fax 024-536-4787

<https://www.library.fks.ed.jp/>



● 9月の展示 ●



## 美しい本たち

### たけいたけお ～武井武雄の刊本作品の世界～

9月2日(金)～10月5日(水) 展示コーナー

本には、文や絵などの内容だけでなく、印刷や装丁等にも工夫を凝らし表現した作品があります。その代表的なものとして、童画家であり童話作家であった武井武雄(1894-1983)がライフワークとして企画・制作し、会員限定で頒布された小型の書物作品があります。その貴重な作品が、昨年度、当館に寄贈されました。

今回は、芸術作品ともいえる、その美しい本の数々を紹介します。

● 10月の展示 ●

### ひきふだ ふれあい歴史館移動展「福島の引札Ⅱ」

10月7日(金)～11月3日(木) 展示コーナー

福島市ふれあい歴史館が所蔵する、明治・大正期の広告チラシ「引札」を展示し解説するとともに、県立図書館が所蔵する関連資料を紹介します。

●関連講座●

### ふくしまを知る連続講座②「『引札』が語る商業のまち福島の歴史Ⅱ」

日時：10月23日(日) 14:00～15:30(90分)

場所：福島県立図書館第一研修室

講師：柴田 俊彰氏(福島市教育委員会 文化課市史編纂室)

〈入場無料・申込不要〉

お問合せ：024-535-3220(福島県立図書館 企画管理部)

● ミニ展示 ●

- ・「描かれた動物たち」 9月2日(金)～11月2日(水) 時事展示コーナー
- ・「秋の準備をしよう！」 9月2日(金)～10月5日(金) 軽読書コーナー
- ・「マイナンバー制度」 9月2日(金)～10月5日(水) 本のひろば
- ・「磐梯山ジオパーク～磐梯の自然を丸ごと楽しむ!～」  
9月2日(金)～10月5日(水) 本のひろば
- ・「たべものの絵本」 9月2日(金)～10月5日(水) こどものへや
- ・「秋の絵本」 10月7日(金)～11月3日(木) こどものへや

赤ちゃんと保護者のための

●ちいさなおはなしかい●

〈入場無料・申込不要〉

9月8日(木)、10月13日(木)

- ・時間 10:30～11:00
- ・集合場所 こどものへや

# 新着案内

各分野の担当者が選んだ、お薦めの新着資料をご紹介します。

## 人文・自然・社会

『地域と人びとをささえる資料 古文書からプランクトンまで』

神奈川県資料保全ネットワーク / [編]

勉誠出版 2016.5 014.72/冊 165

歴史学者、神奈川県新聞社の記者、神奈川県立図書館の地域資料担当者、資料救済ボランティア団体運営委員など、さまざまな立場の人々の、それぞれの地域資料に関する活動や思い、容易には解決できない問題の事例などをまとめた報告集。その地域独自で持つ文献、写真、伝承、地名、自然史資料など、多種多様な地域資料の保存・保全に関しての未来像を探ります。

『昭和天皇とスポーツ 〈玉体〉の近代史』

坂上 康博 / 著 吉川弘文館

2016.5 288.41/冊 165

昭和天皇のスポーツ活動に光を当てた本です。幼少期の体を動かす遊びから、青年期のスポーツ、さらに戦時中における変化などが書かれています。一般的には体力・健康づくりや娯楽として楽しまれているスポーツですが、「天皇のスポーツ」には日本国家の意図・意志も込められていた事が明らかにされています。天皇はスポーツにどんな制約をかけられていたのでしょうか？戦前日本の新たな側面が見えてきます。

『トコトンやさしいバイオメティクスの本』

下村 政嗣 / 編著 日刊工業新聞社

2016.3 579.9/冊 163

バイオメティクスとは、生物の形や仕組みをヒントにして、ものづくりに応用すること。日本語では“生物模倣”と訳されています。自然や生物の優れた機能の本質を明らかにし、人間のテクノロジーで再現することで新しい製品や生産方法が生み出されています。この本では具体的な事例が多数紹介されており、様々な分野で活かされていることに驚かされました。持続可能な社会を支える新しい研究として期待されているバイオメティクス入門のための一冊です。

## 児童・児童図書研究

『ねないこはわたし』 せな けいこ / 作・絵

文藝春秋 2016.7 J726.6/セ

夜更かししていた女の子がおばけになって飛んでいく『ねないこ だれだ』など、幅広い世代に読み継がれる絵本作家・せなけいこ氏の自伝的絵本が出版されました。

自身の子ども時代の思い出や、武井武雄氏に弟子入りした時のエピソードなどが綴られています。また、せな作品ならではの貼り絵で作られた原画がカラーで数多く掲載されており、手でちぎられた紙の風合いや紙ごとに異なる質感がより立体的に伝わってきます。

絵を描くことへの、そして子どもたちへの愛情が詰まった、子どもと大人と一緒に楽しめる一冊です。

## 雑誌・新聞

2016年7月22日に日本での配信がスタートし、国内でも話題の中心となっているモバイルゲーム「ポケモンGO」。単にゲームとしてだけでなく、その経済効果や集客力も注目され、経済誌や専門誌にも取り上げられています。一方では、事故やトラブルも懸念され、受容の態度は様々です。今回はこの「ポケモンGO」について、雑誌・新聞の記事をご紹介します。

\*特集 世界を虜にするポケモンGO

『Newsweek』2016.8.2日号 Z/051/N11

\*けっこう気になる ポケモンGOのホントのところ

『サンデー毎日』2016.8.14・21日合併号 Z/051/S18

\*「ポケモンGO」で任天堂は復活するか

小池浩也 / 著

『経済界』2016.8.23日号 Z/330.5/K14

\*経済を見る眼 ポケモンGOは投資を増やすか

柳川範之 / 著

『週刊東洋経済』2016.8.6日号 Z/330.5/T4

\*被災地復興へ、ポケモンGO、宮城など4県、

運営者と連携 『日経MJ』2016.8.15日 4面

\*避難区域のポケモン表示 政府が削除要請

『福島民友』2016.7.30日 30面

\*ポケモンNO!? 交通違反や窃盗 全国でトラブル

『福島民報』2016.7.25日 31面

## 地域

『会津伝統野菜』 平出美穂子 / 著

歴史春秋出版 2016.6 L626/H1/1

地域の食文化を支え歴史的価値が再評価されている伝統野菜。「雪中あさづき」「立川牛蒡」など50年以上栽培されてきた会津の伝統野菜に「会津みしらず柿」等を加えた20品を紹介し、原産地や呼称の由来・出回り期や効用を、『本草綱目』『本草図譜』や『会津農書』など古い文献を引用しながら現在の栽培状況まで丁寧にまとめています。また、昔から食べられてきた料理を「昔風」、現代版を「今風」として簡単なレシピを添えています。

特別寄稿として福島県農業総合センターの佐藤睦人氏「福島県の在来野菜」の学術的な解説も必見です。

『よみがえるオオカミ』 加藤久美 / 執筆

福島県立美術館 2016.5 L706.9/F5/156

2016年5月18日から7月2日まで福島県立美術館で開催された「よみがえるオオカミ—飯舘村山津見神社復元天井絵展」の展示図録。

原発事故による全村避難ののち、2013年に拝殿を焼失しましたが、プロジェクトによって写真記録を元に天井絵237枚が復元されました。新たに追加された5枚と、旧天井絵の一部の写真も収録されています。オオカミ信仰、模写による文化財の復元・伝承といったテーマにも注目です。